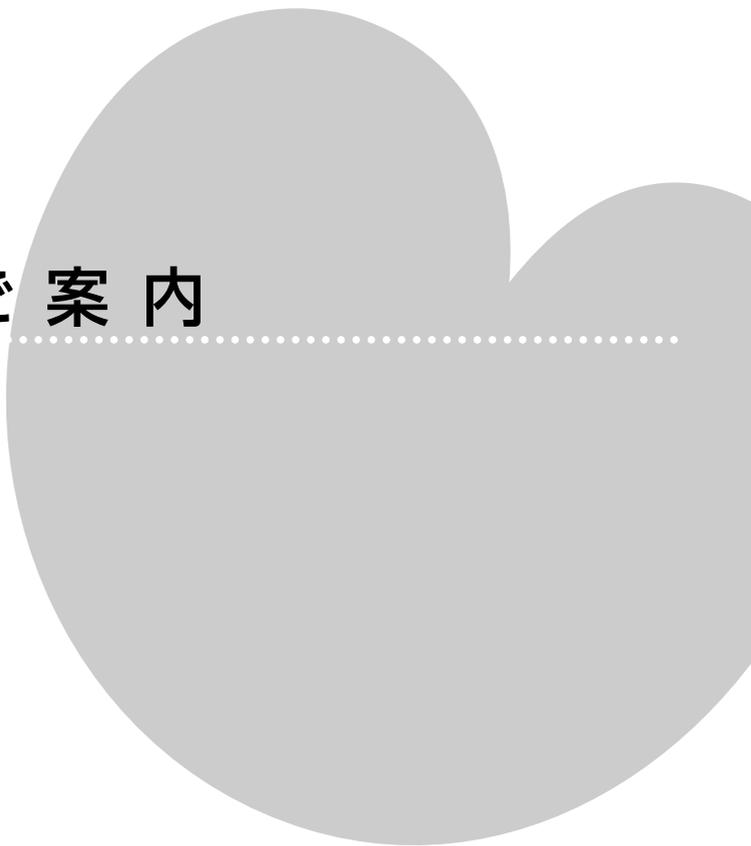


# 6部

ご案内



---

スクーリングを受講された方は、授業の刺激を忘れないうちにレポートの提出を行ってください。

3月卒業者からのメッセージをp. 48, 64～68に掲載しました。ご一読ください。

## 1 追加履修登録【有料】

### ●申込受付

受付期間 6/5～6/20必着

申込手続き 本冊子巻末「追加履修希望科目登録用紙」と「定額小為替1,000円」を郵送（通信教育部窓口持参の場合は現金でも可）。

※今回の追加履修登録から、マークシート式の履修登録用紙および宅急便宛名用紙はお送りいたしません。

### ●諸注意

(1) 未履修科目で3/12までに開講されるスクーリングを受講希望の場合は、今回の追加履修登録をご利用ください。

※10月生は新年度の履修登録を早めに行えば9/9以降のスクーリング受講が、2月の追加履修登録（手数料無料）を早めに行えば3/18以降のスクーリング受講が可能です。

※4月生は11月の追加履修登録を早めに行えば12/10以降のスクーリング受講が、来年度の履修登録を早めに行えば3/18以降のスクーリング受講が可能です。

(2) 既に登録している科目と併せた履修登録単位数が『学習の手引き』2章や11章IV-2に記載の単位以上になる場合、正科生は超過履修費（1単位あたり5,000円）が必要です。科目等履修生は追加授業料（1単位あたり6,000円）が必要です。年間履修登録単位数の上限は50単

位までです。

- (3) 超過履修費・追加授業料の納入最終期限は7/5です。科目等履修生の方は追加授業料納入後の履修登録となりますので、追加履修登録科目でスクーリングを申込み科目がある場合、スクーリングの申込締切日以前に納入をしてください。
- (4) 「追加履修希望科目登録用紙」送付後10日間たっても教科書（請求のある方は納入依頼書）が届かない場合は至急ご連絡ください。
- (5) 超過履修費・追加授業料を納入後2週間たっても教科書が届かない方は至急ご連絡ください(特講科目や教科書配本のない科目を除く)。
- (6) 超過履修費・追加授業料の請求がある場合、納入時期によってはスクーリング受講日までの教科書送付がお約束できません。
- (7) 年度はじめに送付した「履修希望科目登録用紙（OCR）」・「宅配便宛名用紙」を返送せず所持している方は、今回の追加履修登録手続きをしなくても、1・2月を除く任意の時期に履修登録ができます。
- (8) スクーリング受講希望科目を追加履修登録される方は、スクーリングの申込みも別途必要です（今年度より特講科目も）。
- (9) 10月生科目等履修生の方は、以下の点にもご注意ください。  
※追加履修登録を行った科目も、レポート提出は8月末まで、スクーリング受講および科目修了試験受験は9/10までに終わることが必要です。終わられなかった科目の単位修得を希望する場合、新年度に再度の履修登録と授業料納入（1単位あたり6,000円）が必要です。  
※10月生が今年10月以降に「障害者教育実習」を行う場合、「障害者教育実習」の履修登録は新年度に行ってください。
- (10) その他、『学習の手引き』1章の注意点をよくご確認のうえで、手続きを行ってください。

## 2

# スクーリング・科目修了試験・ ガイダンス追加案内

- 6/25・26青森会場（アウガ）について（「医学一般」スクーリング・科目修了試験）

「東北六魂祭」により、6/25・26は青森市中心部で交通規制が敷かれます（市営バスのルート変更もあり）。また、アウガの駐車場も使用不可となります（他にも使用不可駐車場あり。周辺駐車場は混雑が予想されます）。そのため、当日は時間に十分な余裕をもって、ご来場ください。

※詳細は「東北六魂祭」公式ホームページでご確認ください。

- 仙台駅東口キャンパス以外を使用の仙台会場（6～7月）

「特別支援教育支援員概論」 6/4・5 国見キャンパス

「科学的な見方・考え方」 7/1 仙台駅東口キャンパス

7/2・3 国見キャンパス

「介護実習事前事後指導」「介護技術」 7/16～18 国見キャンパス

7月科目修了試験 7/30・31 ステーションキャンパス館

「障害者教育実習の事前事後指導」 7/30・31 ステーションキャンパス館

「精神保健福祉援助技術総論Ⅱ」「精神保健福祉援助技術総論」 7/30・31 ステーションキャンパス館

※その他にも、「国見キャンパス」「ステーションキャンパス館」で開講の場合があります。受講許可証に明示いたします。

- 学習ガイダンスの開催（会場：仙台駅東口キャンパス）

6/11(土) 17:35～18:20 「福祉心理学」スクーリング受講者対象

6/26(日) 15:00～16:30 全学生対象

※学習の進め方・レポートの書き方・資格取得の説明および個別相談を

行います。

●資格取得者向け（社会福祉士）ガイダンス

7/16(土) 12:00~12:50 「社会福祉援助技術論A」の教室

●スクーリング会場の冷房は節電のため温度を高めを設定しますが、冷房が苦手な方は、羽織る衣類等をご持参ください（詳細は p. 4 参照）。

●スクーリング・科目修了試験時、貴重品の管理には十分ご注意ください。

●レポート学習にかかわる教員への質問時間のご案内

仙台会場では、一部の科目について、予約制で教員への質問の機会を設けております。詳細は『With』115号 p. 39~40をご覧ください、お申込みください。

## 3 印刷物訂正のご案内・お詫び

以下の点について訂正箇所がございます。関連する方は修正後の内容をご覧ください。大変申し訳ございません。

●『試験・スクーリング情報ブック2016』訂正箇所

ページ数	訂正事項	訂正内容
p. 80	教育実践演習（高）	S単位 (誤) 2 (正) 1

●『With』115号訂正箇所

ページ数	訂正事項	訂正内容
p. 25	レクリエーション概論	(誤) 別レポートweb可 (正) この科目にweb版別レポートはありません。

## 4

# 第9回大学通信教育学生生活実態調査への協力をお願い

公益財団法人 私立大学通信教育協会に加盟の大学・大学院・短期大学（大学36校、大学院17校、短期大学9校 計62校）では、大学通信教育学生の実態把握と、大学通信教育の充実・発展のための基礎データ収集を目的とし、「第9回 大学通信教育学生生活実態調査」を実施いたします。

本学では夏期のスクーリングの一部科目でアンケート用紙を配付する形で実施いたしますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査は、個人情報保護のため無記名とし、公表を行うデータは、協会加盟校学生全体の集計人数とします。

## 5

# 教科書・レポート用紙発送の遅れと現状について

教科書が履修登録時に配本されず、『With』115号発行以降に発送となりました科目は下記のとおりです。

「障害者福祉論」 4/10～13履修者 4/28発送済

## 6

# レポート添削の状況について

5/27現在、4/28午前中までに通信教育部に到着したレポートで未返却の科目は下記のとおりです。添削終了までいましばらくお待ちください。その他の科目で未返却の科目がありましたら、通信教育部事務室にご連絡ください。

「社会福祉学入門（社会福祉の基礎）」「生命の科学」「医学一般」

「社会福祉援助技術演習A・B・C」「社会福祉援助技術論A・B」  
「高齢者福祉論」「児童・家庭福祉論」「精神保健学」「精神医学」  
「精神科リハビリテーション学」「統計情報を見る眼」  
「心理学研究法Ⅰ・Ⅱ」「社会心理学」「生涯発達心理学」  
「教育方法論（保育内容研究を含む）」「幼児理解と保育相談」

※「社会福祉援助技術演習A」やその他一部演習・実習指導科目は、スクーリング担当教員が決まってから受付され、そこから約1カ月添削指導に要します。ご了承ください。

## 7 試験結果など発送予定

春期スクーリングⅡ（4/9～17）試験結果 5/13発送済  
春期スクーリングⅢ（4/23～5/1）試験結果 5/20発送済  
春期スクーリングⅣ（5/3～5/15）試験結果 6/15発送予定  
5月科目修了試験結果 6/15発送予定  
新入生学生証・氏名バーコード 5/12発送済（5/10までの入金者）  
スクーリング受講料の返金（5/20までに到着した「春期スクーリングⅡ」  
分まで） 5/26までに返金済

（注）返金は下記①②を行うことで可能となります。

- ①スクーリング開始時間までに通信教育部へ欠席の事前連絡を行う。
- ②『学習の手引き』8章記載の方法で返金申込手続きを行う。

※返金までは最大3カ月を要する場合があります。

## 8 福祉心理学科 卒業研究ガイダンス

福祉心理学科で卒業研究の申込を行う方は、『レポート課題集C（心理専門編）2016』 p. 163～172をよくお読みください。

そのうえで「卒業研究第2回目ガイダンス」未受講の方は、下記のいずれか必着で受講申込を行ってください（2回以上受講しても可）。

- ・今年10/5締切の卒業研究申込を行う方→7/4
- ・来年4/5締切の卒業研究申込を行う方→7/4 or 11/7 or 2/6

## 9 10月生(進級者)の方へ

新年度学費納入依頼書などの発送予定は下記の予定です。進級手続きの詳細は『学習の手引き』4章および次号の『With』をご覧ください。

### ●正科生

学費納入依頼書発送予定 7/22

進級希望者の納入期限 納入依頼書到着～9/30

9月スクーリング受講希望の方の特例 p. 40諸注意(1)参照

### ●休学希望者

10/1～9/30の1年間休学を希望する方は、『学習の手引き』または本冊子巻末の「休学許可願」を7/1～9/30に提出してください。休学費10,000円の納入依頼書をお送りします（平成17年度以前入学者は休学費不要）。

※休学希望者は、新年度の学費は納入しないでください。

### ●転学科希望者

10月から転学科を希望する方は、『学習の手引き』4章をよく読んで、

7 / 1 ~ 20の間に「転学科希望」の旨と必要事項を記入した用紙を郵送ください。転学科の手続き書類をお送りいたします。

※3年次編入学者がすでに80単位履修登録をしたうえでの転学科などは、超過履修費が大幅にかかり、再入学した方がよい場合もあります。

●科目等履修生

履修登録用紙発送予定 8 / 4 ころ

継続希望者の履修登録期限 10 / 10 (厳守)

ご注意 学籍番号が13TZで始まる10月生・科目等履修生は、今回「在籍更新手続き」「在籍更新料の納入」が必要になります。

※学籍番号は変更になりません。

## 卒業生アンケートより（1）

平成28年3月に卒業された方々を対象に実施しましたアンケートより、自由記述部分について一部抜粋いたしました。今後の学習にご活用ください。

### ●レポート学習について在學生へのアドバイスがあれば教えてください。

- ・普段から社会問題に興味・関心を持ち、新聞を読むことで、視野が広がるとともに、文章作成力がつくと思う。
- ・文章にならなくとも、キーワード集めからでも手をつけること。少しずつでも進めること。
- ・気になった文章や単語はとりあえずチェックしておく。ぼんやりでも内容がつかめたら書き始める。完全じゃなくても完成したら提出する。先生のアドバイスを受ける。この繰り返し。
- ・最初から構えず、まずはテキストに基づいて作成・提出し、先生からアドバイスを受けるとよい。そのうち要領が身についてくる。
- ・スクーリングに出席して、感じたこと・考えたことをレジュメに記入。
- ・授業の一言一句を聞き逃さず良く聞く。そこにヒントがあります。
- ・スクーリング受講科目の場合、受講までにある程度レポートを仕上げしておくか、柱立てを決めておき、受講後に手直して提出した。予習にもなり、当日の試験対策にもなった。
- ・スクーリング「科学的な見方・考え方」が役に立った。レポートの書き方を先生が教えてくれるので、早い時期に受講することをオススメする。
- ・受験対策用のコンパクトにまとめた参考書の対象ページをよく読み、全体を頭に入れてから詳しいテキストを読んでいくと、すんなりと理解できるようになった。お勧めできます。
- ・取り組む課題のテキストだけでなく、他科目のテキストと交えて読むと理解が深まり、スムーズにレポート作成にあたることができました。
- ・難しく感じた教科は、まず図書館で初心者用の分かりやすい本を数冊借りて読むことで、少しずつ理解できた。
- ・たくさんの参考文献を読み、考え方、捉え方が一方のみに偏らないように多方向の情報を取り入れ、自分なりにかみ砕くことで論ずるとよい。
- ・時間を空けて読み直したときに、違和感が残ることなく頭にすっきりと入ってくる文章に仕上げるとよいでしょう。
- ・自分が「どの時間帯に、どのような場所・方法なら効率よく取り組めるか」をできるだけ早く見極められるとよい。集中できない時は本当にただ時間がだけが過ぎていってしまう。

p. 64～68にも掲載しています。